

2023年6月20日

 浜松いわた信用金庫
理事長 高柳 裕久

取材依頼

※ご取材にお越し頂ける場合は、6月29日（木）15時までに下記お問い合わせ先まで、ご連絡頂きますようお願いいたします。

「浜松市におけるウクライナ避難民支援推進に関する協定書」
における就労支援への取組み事例の公開について

浜松いわた信用金庫（理事長 高柳 裕久、以下「当金庫」）は、浜松市と2022年8月「浜松市におけるウクライナ避難民支援推進に関する協定書」を締結し、浜松市が受け入れたウクライナ避難民への人道的支援活動に取り組んでいます。

この度、就労を希望する避難民への「就労支援」が実現し、就労先のご厚意により、就労者（避難民の方）の作業風景の見学、質疑応答等の場を設けることとなりました。

つきましては、紙面等にて採り上げていただきたく、以下のとおりご案内申し上げます。

記

1 日 時 2023年7月3日（月） 14:00～

2 場 所 浜松市西区湖東町5777-1 株式会社IROHAにて

3 次 第 ・開会のごあいさつ及び本件について（当金庫より）
・就労受入事業者より（株式会社IROHA 代表取締役 山下素子）
・就労者（避難民の方）との質疑応答、作業風景見学、撮影
・閉会

4 協定内容 「浜松市におけるウクライナ避難民支援推進に関する協定書」（2022年8月16日締結）
・浜松市が受け入れたウクライナ避難民に対し実施するウクライナ避難民人道支援一時金支給に関する事
・浜松市におけるウクライナ避難民支援推進に関する事など

5. 協定書にもとづく人道支援への取組みについて

当金庫では、2019年1月にSDGs行動宣言を公表し、SDGsを経営の根幹に据え、金庫業務にも浸透させております。

今般、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に際し、当金庫として、SDGsを通じ地域社会へ貢献できることを検討し、寄付による金銭支援にとどまらず、当金庫の強みである「地域」「事業者」「人」との関わりから、日本語教育、就労支援等も可能な限り協力していくこととし、避難民の方の自立、地域との共生を図るべく就労支援にも注力してきました。

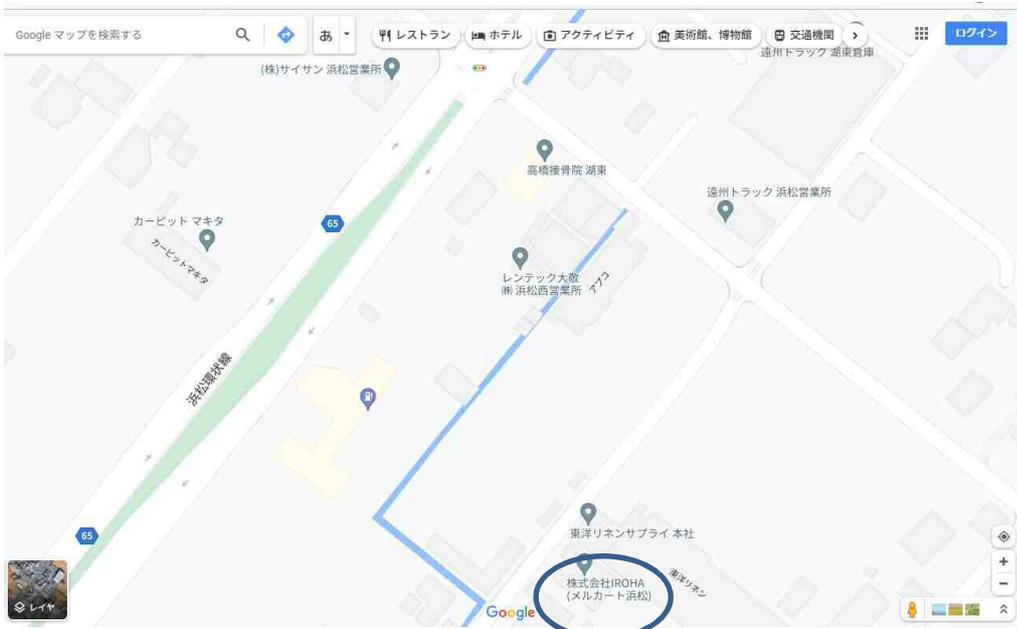
避難民受入先である学校法人中野学園の近隣にて、ウクライナ避難民支援としての就労支援に賛同いただく事業者と

交渉、当金庫お取引先である株式会社 IROHA のご理解・ご協力のもと、今回の就労支援が実現しました。

当金庫は引き続き、地域金融機関としてウクライナ避難民の方々への人道支援に貢献し、地域のみなさま・社会に寄り添い、ともに走りながら「誰一人取り残さない世界」の実現に向け取り組んでまいります。

6. 取材場所：浜松市西区湖東町 5 7 7 7 - 1 株式会社 IROHA (メルカート浜松)

【詳細地図】



【広域地図】



以上

【本件に関する問い合わせ先】
 SDGs 推進部 竹内・篠田
 TEL : 053-401-1813 (平日 9:00~17:00)
 【当日のお問い合わせ先】
 SDGs 推進部 竹内
 TEL : 080-8657-1144